

良城小学校自然観察広場の整備概要

かわらばん今月号で記載した運動場の南側の木崎川の河川敷を自然観察の場として活用する整備が本格的に始まりました。

本日、地域の環境協議会の方が、フジバカマを植えられました。フジバカマは大陸から渡ってくるアサヒマダラというきれいな

なチョウチョが蜜を吸いに寄ってくる草花です。

河川広場の整備は、今後、左の絵にあるような整備が進められる予定です。

①ヒラドツツジ

春にはたくさんのピンクの花が咲きます。この季節にクラス単位で給食を食べると最高でしょうね。

②河川内

かつては雑木やクズがびっしり生えておりきれいとは言えませんでした。今は両方も伐採されています。水草等も多く生えていて、自然のホタルが繁殖しています。カワニナもあります。残念ながら、本校で繁殖しているホタルの幼虫は文化財保護法の規定でここには放流できないようです。きれいに管理することにより自然増殖に期待しましょう。

③広葉樹（クヌギ等）の植栽

体育倉庫横に生えているクヌギの大木は毎年大量の葉を落とします。木の葉を集めて河川広場で堆肥化すると、カブトムシがたくさん自然繁殖するでしょう。ゆくゆくはカブトムシが寄ってくる木としたいということから、広場にも植栽します。中庭のカブト小屋とも連動した活動です。

④小鳥用えさ台

木崎川の対岸にも竹藪や多くの木があります。広場内に実のなる木を植えたり、えさ台を設置したりすることで、バードウォッチングも可能になります。

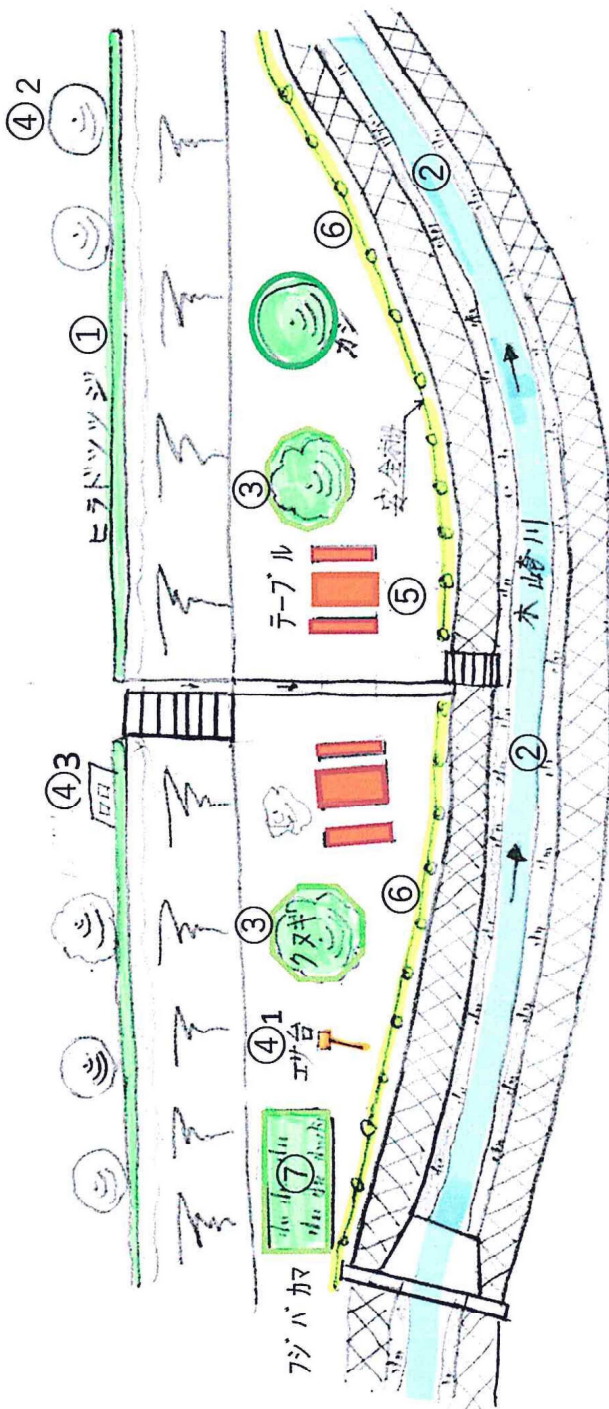
⑤テーブル、いすの設置

今後、県の事業等を活用して設置します。地域の憩いの場としても活用できます。

⑥安全策の設置

広場から川面まで、結構な高さがあります。落下しないような安全策の設置も必要です。

⑦フジバカマの植栽



学校の授業での活用も考えていきましょう。



